

令和元年第3回（6月）
久山町議会定例会

一般質問通告書

質問順	議員氏名
1	阿部 哲
2	只松 秀喜
3	久芳 正司
4	清永 義弘
5	有田 行彦
6	佐伯 勝宣
7	松本 世頭
8	本田 光

令和元年第3回（6月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年6月5日（水）9時30分～

質問順1番 阿部 哲

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 原山・石切地区開発計画について	① 3月議会の所信表明で言われた総合戦略基本目標の「安定した雇用を創出する分野」の企業団地造成事業計画とは、どの様なものか、またどう進められるのか。	町 長
2. 大転換となった公共交通について	① 4月1日から改正となった、久山町エコバス等が運行を開始したが、ほかの交通機関との連絡など問題は発生しているか。 ② 交通機関の利用経路に変化が見られ、それに伴う問題は起きていないか。起きているならばその対策は。 ③ 学生の運賃割引について、対象者の再検討は行わないのか。	町 長
3. けやきの森幼稚園周辺の子どもたちの交通安全対策について	① 保育園、幼稚園、小学校周辺に30kmゾーンの表示を行うなど、子どもたちの安全対策をする必要があるのではないか ② 上山田交差点で山田～久原1号線を左折する車が多い。左折した道路は幅員が狭いので子どもたちの安全を脅かすことになる。県道35号線へ向かう車は左折をせず直進するよう誘導する対策はとれないのか。	町 長

令和元年第3回（6月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年6月5日（水）9時30分～

質問順2番 只松 秀喜

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. イコバスの今後の課題は	<p>① 4月1日から西鉄バスのトリアス～篠栗駅間が廃止となり町内はイコバス体制となった。この2ヶ月間、巡回バスと幹線系統の乗客数の推移はどのようになっているか。また、役場に寄せられた問題はあるか。</p> <p>② 住民の意見を聞いたり、今後の方針を説明する住民説明会を開く計画はあるか。</p> <p>③ イコバスが運行していない地区の方々もおられるが、イコバスの巡回バスを前日までの予約制にするなど、オンデマンド方式に切り替え、全町内に対応する計画はあるか。</p>	魅力づくり推進課長 町長
2. 避難訓練の実施を	<p>今回、総務文教常任委員会は愛媛県大洲市の三善地区に視察に行った。そこは、昨年7月の豪雨で避難先が浸水したため、自治会長の判断で高台にある変電所へと避難し、一人の犠牲者も出さなかった地域である。やはり必要なことは、日ごろの備えと訓練ではないか。今年度は訓練の予定はないということだが、今年度は訓練の準備を行い、来年度には避難訓練を実施すべきではないか。</p>	町長

令和元年第3回（6月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年6月5日（水）9時30分～

質問順3番 久芳 正司

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 新しい組合組織づくりについて	① 上久原土地区画整理区域内で早く組合をつくるべきではないか。 ② 町として積極的に協力するべきではないか。	町 長 総務課 長
2. 上久原集会所の今後について	2年前から敬老会は上久原区内に場所を借りて行われている。現在の集会所は上久原区の住居が200戸に満たない時代に建築されている。今後の建設の予定を問う。	町 長 財政課 長
3. 久山の田畑を守り続ける方法について	① これからの田畑は、どの程度荒廃地化していくと想定されているか。 ② イノシシ、シカなどから守る方法を町として考えることはできないか。 ③ 田畑を守るグループなどの組織を立ち上げてはどうか。	町 長 産業振興課 長

令和元年第3回（6月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年6月5日（水）9時30分～

質問順4番 清永 義弘

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 草場地区再開発事業について	<p>第1期工事が3月末に完了し、今後草場区の大きな発展や活性化に大きく期待するところである。パートナー会社との土地の売買契約を4月に締結し、本年9月から10月にかけて、分譲予定と聞いているが、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 現在の進捗状況について確認したい。 2) 分譲にあたって、2つの懸案事項がある。 <ol style="list-style-type: none"> ① 久原本家の工場からのにおいの問題 ② 草場内の環境（野焼き等）について改善方法はどうか考えているのか。 3) 草場まちづくり協議会からの要望事項5項目について、その回答に伴う説明会の時期は。 	財 政 課 長
2. 公共施設の大規模改修等について	<p>久山町が抱える公共施設には、耐用年数が経過した器具、備品、小学校体育館の天井壁の崩落、プールの老朽化、また、本庁舎の建て替えなど問題を抱えている施設が多くみられる。</p> <p>今後の施設利用の観点から、大規模改修工事や買い替の必要が求められるが、各課との協議の進捗状況はどうか。</p>	財 政 課 長
3. 公共用地の跡地利用計画について	<p>上久原観光交流センター跡地利用計画について</p> <p>3月議会において、取得した土地は今後の検討が必要と述べられたが、担当部署としては、農業振興や観光振興のための土地活用を検討すべきではないか。</p>	町 長 魅 力 づ け 推 進 課 長

令和元年第3回（6月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年6月5日（水）9時30分～

質問順5番 有田 行彦

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 防災・渇水対策について</p>	<p>① ため池の管理整備工事について ため池の所有者、管理者や不要ため池の数を把握されているか。今後のため池対策のため、ため池マップやハザードマップの作成をしたらどうか。また、特定農業用ため池や防災重点ため池の指定についての対応は。</p> <p>② 田植え時期の河川、ため池の渇水対策について</p> <p>③ 新建川のショートカットの護岸工事は途中で終わっているようだが、現状と工事完成はどうか。</p> <p>④ 農業用水路で傷んでいる所がある。今後の対応は。</p> <p>⑤ 県から通達の「市町村災害時受援計画」の策定について現状は。</p> <p>⑥ 地域ごとの状況や過去の災害・教訓に詳しい「地域防災管理者」を育てたらどうか。地域の住民に防災教育を行い、身の危険を感じた際に「どう行動すればよいか」、「どう避難すれば安全か」等、また、現地や避難所の運営を指導できるような人材育成や、避難所の整備に取り組んだらどうか。</p>	<p>町長</p>

令和元年第3回（6月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年6月6日（木）9時30分～

質問順6番 佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 町の諸問題から見える役場機構のあり方	<p>補助金目的外使用</p> <p>① 国交省へのお詫びと再発防止策 「不祥事ではない」という前提で議会に説明がされており、町は対応をしてきていないことはこれまで数年間のこの件の一般質問、町長答弁からうかがえる。改めて、国交省へのお詫びと再発防止策の考えは。</p> <p>② 会計検査院等の対策は 現在、町が検査の対象になっているものはないか。今後、平成26年と同様のことが起こらないと言い切れる状態であるのか。</p>	町長
2. 山の神の土地活用	<p>平成26年から28年に向け「久山道の駅事業」が論争となったが、山の神の予定地には町長宅の土地が隣接していた。1度も住民説明がなされぬまま農業振興等の事業を展開するのは筋が違うのではないか。まず議案にあげる前に町民への説明が先であろう。</p>	町長
3. 猪野の空家活用	<p>猪野のシェアオフィスの事業、なぜこの場所で中古家をわざわざ活用するのか疑問が消えない。事業をやるなら、条件や物件等、ほかに適当な場所があるように思われるのだが。</p>	町長
4. 土地開発について	<p>下久原片見鳥地区（パチンコキング久山店そば）の土地開発、長期にわたり話が進んでいないが、現状と今後の見通しは。</p>	町長 都市整備課長
5. 町長の不規則発言	<p>平成29年12月議会、私の一般質問の際発せられた町長の私への不規則発言。文書・口頭で、一般質問で、ずっと発言訂正を求めているが、いまだなされていない。私の問題のみならず、知る権利がある町民にも説明がつかないと捉える。改めて今回、適切な対応を求める。</p>	町長

令和元年第3回（6月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年6月6日（木）9時30分～

質問順7番 松本 世頭

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 健全財政に伴う企業誘致について</p>	<p>① 税金の使い道や、いかに税収を増やすかを含めどう運営するかが大事だと思う。町長は、財政運営の重要性をしっかりと認識されているか。</p> <p>② 自主財源の確保は喫緊の課題である。そのために、新たな企業誘致を図ることで雇用が生まれ、結果として町の発展と税収の向上が期待できる。今後、土地利用の転換をするには何が課題なのか。</p> <p>③ 長浦地区に企業誘致をするにも久原コーポレーションが持っている土地について疑問がある。買い戻しの問題はどうなっているのか。この問題をはっきりすべきではないか。</p> <p>④ 所信表明で雇用を創出する分野にあっては、山田長浦地区に有する8haの土地に企業誘致のための団地計画に着手し、企業誘致を行い、町財源の増収と町民の雇用の拡大を進め、併せて1級町道猪野～藤河線の整備計画も進めていくと述べられた。現在の進捗状況は。</p> <p>⑤ 平成30年12月定例会にて石切地区開発のためには、工場団地専用の道路は幅員13.5mで設置すると答弁。法線の位置は決定されたのか。</p> <p>⑥ 石切地区開発に伴う企業誘致を優位に進めるには、大型車も通行できるスマートインターは必要不可欠である。この件については再三質問しているが、広域的に新宮町と協議はなされたのか。その進捗状況は。</p> <p>⑦ 新年度の所信表明と任期中の実現性についてどの程度考えてあるのか決意を伺いたい。</p>	<p>町長</p>

令和元年第3回（6月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年6月6日（木）9時30分～

質問順7番 松本 世頭

質問事項	質問の要旨	質問の相手
2. 地域防災の強化について	<p>大雨の時に防災行政無線の放送だけでは情報が伝わりにくいと思う。</p> <p>全国的にポケベル波の戸別受信機を活用する自治体が増え、久山町も今年度整備予定であるが、携帯電話を持たない高齢者も多く、防災メールとの併用でも不十分であると考えます。</p> <p>避難情報を確実に伝え、命を守るための喫緊の対策に今後どのように取り組まれていくのか。</p>	町 長

令和元年第3回（6月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年6月6日（木）9時30分～

質問順8番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 約12億円・町総合運動公園スポーツゾーン（サッカー場・野球場等々）整備推進事業は中止または完全見直しを</p>	<p>① 改めて問う。 総合運動公園スポーツゾーン整備事業の認可期限は、2019年度までとなっていたが、3年間（2020～2022年度）の期間延長で交付金も来ると聞いた。しかし、残りの事業費がどの位かかるのか分からない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) トイレは、下水道事業なのか浄化槽設置か。 2) 水は、久山町上水道なのかどうか。 3) サッカー場・野球場の整備工事費はいくらか。 4) 総合運動公園と既存の多目的グラウンド（公園）間の遊歩道整備工事費はいくらか。 5) 管理棟は設置するのか。 6) 残事業総額はどのくらいかかると見込んでいるのか。 <p>② 総合運動公園事業推進は、中止せよと発言すると、事業を推進する方は、今までの投資を無駄にするのかと言う人もいる。 しかし、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 個人の会社が自己破産の場合は、個人の責任が明確である。 2) 地方自治体（町）が推進している公共事業が行き詰まった場合は、全く関係のない町民までが負担することになる。国は、自治体戦略2040構想の地方交付税のシナリオや社会保障など、あらゆる面での歳出を削減し、また、10月より消費税を10パーセントへ増税する意向を示しており、国民生活と日本経済、地方自治体への影響もあると思われる。そうしたもとの総合運動公園推進は、ばく大な町税投入になりかねない。町長の所見を尋ねたい。 <p>③ 総合運動公園整備事業について、昨年11月の久山町行政評価外部評価委員会からも、厳しい指摘があった。 また、昨年6月議会にて全員一致で可決した、福岡都市圏の市町のスポーツ施設等を相互に他の市町の住民に供することを議決したことを活用することが自治体間の連携強化にもなる。従って、今急がな</p> 	<p>町長</p>

令和元年第3回（6月）久山町議会定例会 一般質問通告書

令和元年6月6日（木）9時30分～

質問順8番 本田 光

	<p>ければならない住民要求は山積しており、住民本位の町政への転換を強く求めたい。全体計画を検証し、中止または完全見直しを図ってはどうか。</p>	
<p>2. 久原・山田両小学校のプール施設整備問題について</p>	<p>① 久原小学校改築工事落成は1985年9月、山田小学校改築工事落成は1992年9月である。 一方、プールの竣工は、久原・山田両小学校はそれぞれいつ頃なのか。また最近でプール補修工事はいつ頃行われたのか。</p> <p>② 両小学校のプール施設は、虫や木の葉が入りやすく衛生上も良くない。老朽化が進んでおり、現在のプール位置から移設したいとして町当局と議会が協議したことが過去にあった。保護者間でも話題になったこともあった。 しかし、今現在は両小学校のプール新設問題は途切れている。いずれにしても老朽化しており、急がなければならない課題である。その点について町長はどう考えているのか。</p> <p>③ プール施設の内容や規模等によって工事費用は異なると思うが、久原・山田両小学校のプールを新築した場合、概算工事費としてどのくらいかかるのか。 また、プールの新設時期はいつ頃を考えているのか。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 子どもの医療費中学校卒業まで完全無料化に</p>	<p>糟屋地区1市7町では、子ども医療費助成対象者を入院費は中学校3年生まで（一部自己負担）、通院は小学校6年生まで（一部自己負担）とし、古賀市は、入院費を18歳まで（一部自己負担）助成を2016年10月1日より実施されている。 しかし、自治体により助成内容に違いがあり、どこに住んでいても等しく医療が受けられるよう、国の制度創設が急がれる。 若者の子育てと定住促進にもつながり、住民の命と健康を守る立場から、糟屋地区市町長協議会、一般社団法人粕屋医師会等々で協議され、当面、子どもの医療費は中学校卒業まで完全無料化で糟屋地区自治体が統一して実施されるよう協議していただきたいがどうか。</p>	<p>町 長</p>